

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY  
名古屋  
ちくさ  
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 加藤 重雄  
幹事 小林 英毅  
広報・会報委員長 鈴木 聖三

## No. 43 ローターに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ケイラー C.K. ホアン

今日の例会  
第1552回 平成27年 6月16日 (火)  
友愛の日

先週の例会  
第1551回 平成27年 6月 9日 (火) 曇  
RCCカシナガ活動報告  
樹木医カシナガ消防団 隊員 川島大次様

- ◆我らの生業
- ◆ビジター紹介
- ◆ゲスト紹介  
樹木医カシナガ消防団 隊員 川島 大次様
- ◆出席報告  
会員 39 ( 32 ) 名 出席 26名  
出席率 81.25%  
前々回 5/19 (修正出席率) 90.00%

### 小林幹事報告

- 1) 次週 今年度最後の理事役員会を開催致します。  
理事役員の皆様はご予定下さい
- 2) 名古屋葵ロータリークラブ創立 10 周年記念式典に  
出席致しましたので以下報告

#### 《葵 RC 創立 10 周年式典報告》

先週6月4日(木) 布池教会内聖ヨゼフ館で行われ  
ました名古屋葵ロータリークラブ創立10周年記念式典  
に参加致しました。

葵 RC は創立時に「新しい風を運ぼう」の方針をもと  
に、朝例会、平均年齢40代のメンバー構成でユニーク  
なクラブとして船出しました。20名程の少人数のクラ  
ブで事務局も置かずクラブ会員だけで運営している少  
数精鋭のクラブです。式典としては、ロータリークラブ  
関係者24名その他招待者7名(東区区町・東区山車ま  
つり振興会)と葵 RA メンバー総勢 50 名ほどのこじん  
まりしたものでしたが、講演会にはジョンソン・エン  
ド・ジョンソンメディカル(株)の元日本支社長 大滝  
守彦氏による「企業論理価値に基づく企業経営の実践」  
が発表され祝賀会ではフラメンコショーと充実した式  
典でした。来期は東名古屋分区分ガバナー補佐を引き受  
けられ I.M. の主催クラブになっており少人数のクラブに  
もかかわらず立派な活動をされていることに感心しま  
した。

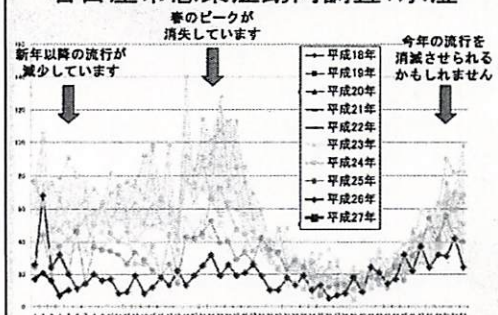
### 渡邊副会長挨拶



名古屋市医師会で担当の  
予防接種事業について

名古屋市では毎年2万人の新生児  
が誕生。名古屋市医師会は名古屋  
市の委託を受けて予防接種事業を  
実施している。  
乳幼児1人当たり16種類の定期  
ワクチン接種が必要で、年間延べ  
84万回ワクチン接種が行われている。  
例えば水痘ワクチン接種ではワクチン接種率増加によって感染率が著  
しく低下した。これに伴って名古屋市子ども医療費は  
2012年と2013年の比較で5億8000万円節約。  
父母が子どもの付き添いで仕事を休む率も低下。  
流行性の感染症はワクチンで予防する時代になった。  
名古屋市は任意予防接種に補助金制度を設けるなどワ  
クチン先進都市として、子どもの健康を守っている。  
お孫さんたちの家族にワクチン接種に関心を持って  
いただくように勤めていただきたい。

### 名古屋市感染症動向調査: 水痘



これらの感染症は  
ワクチンで予防する病気 (VPD) になりました！

- 子どもが病気になるのを待つ時代は終わりました。
- 名古屋市は全国に先駆けてこれらの感染症に対応  
している大都市です。
- これらの感染症に伴う保健医療費 (healthcare cost)  
や子どもの病気のため親が仕事、家事などを休む等  
の経済的な損失の抑制にもつながっています。

## ◆カシナガ活動報告

樹木医カシナガ消防団 RCC 川島大次様



### 2014-2015 年度活動報告

カシノナガキクイムシが病原菌を媒介することで発生するナラ類集団枯損は、依然として拡大傾向にあります。この地域では愛知県は三河地方、三重県、滋賀県は全域で猛威を振るっています。

私たちカシナガ消防団も拡大防止に努めております。今年も常滑市立美和小学校内の学校林において、総合的防除の研究が愛知県樹木医会と日本福祉大学や薬剤メーカーを中心に実施されました。カシナガ消防団もこの研究に参加しました。

昨年被害木調査を実施したところ、この林の中で10本の被害木を確認しました。そこで、おとり木（これはあらかじめ殺虫剤と殺菌剤を樹幹注入した木）に誘引物質を取り付け、それにより誘引、捕獲（殺虫）防除とラップ巻防除法を改善した、粘着資材による脱出成虫の捕獲を行う防除方法の二つを実施しました。

おとり木と誘引剤による捕獲作戦ですが、おとり木を作るために薬剤を樹に樹幹注入を行います、昨年度よりこの技術に進化が見られました。今までは幹に穴をあけて、アンブル（200mlのプラスチック製容器）を取り付け、1週間程度設置することで、薬剤を樹に吸い込ませていました。その新しい技術は幹に穴をあけ（ここまでは同じ）、専用の器具を使い、高濃度に濃縮された薬剤を直接（アンブル等を使わずに）幹に打ち込みます。この新しい技術により、穴をあけるのは同じですが、穴の径が小さくてすむ（樹にダメージが少ない）、アンブルが必要なくなる（運搬や設置したアンブルの回収が必要なくなる）等の改善が見られました。

もう一つの粘着資材による脱出成虫の捕獲研究とは、加害された木（木の中にカシノナガキクイムシがいる木、これを穿入生存木と呼びます）を対象に地際から約50～100cmには粘着布、そこから5mまでは粘着紙を粘着面が内側になるようにらせん状に貼り付けます。これで、今シーズン羽化する成虫を捕獲いたします。

こういった技術改善も樹木医、大学、薬剤メーカーが協働で活動を継続してきたからこそだと思います。一緒に作業をしながら、問題点を共有し、改善策を考え、その改善されたものを試すという事を繰り返すことが、新たな技術を生んだのだと思います。

この林でも愛知県、知多市、森林総合研究所、薬品メーカー、造園会社そして、千種ロータリークラブの協力を経て、日本福祉大学福田教授と愛知県樹木医会カシナガ消防団が協働でこの防除作戦が展開され、被害を食い止めることが出来れば、被害地での防除方法が確立でき、カシナガ被害の拡大を食い止めることが出来そうです。

私達消防団の出来ることは非常に小さく微力ですが、これだけの仲間や支援が集まり大きな成果になりつつあります。このような活動こそがカシナガ消防団の目指すところであり、これからもこのような活動が出来るよう日々努力して参ります。

## ■キャンヘルプタイランド報告

奨学生スティダ・スパテ君からの手紙を御紹介致します

奨学生No. MH-S-154 スティダ・スパテ

マハーサーラカム県ワービーブトゥム群  
ンセーン村ドーンボム 5-176

奨学金ドナーの皆様、奨学金基金の皆様、  
こんにちは。私はスティダ・スパテ（ニックネーム：グン）と申します。今、コンケン大学の歯科衛生士学校の学生です。あなた様からの奨学金を受け取りました。頂いたお金は学業に一番役立つように使います。

今月は母の日です。ちょうど土日が休みだったので私は実家に帰ってきました。本当は11日・月曜日から12日・火曜日まで母の日で休日なのですが、私はコンケンでの仕事に戻らなくてはならない為休めませんでした。私はクリニックで働いています。アドバイザーの先生から、ちょうど欠員が出たところに紹介されたのです。なので、私は収入を得る機会を得ることが出来ました。家計の足しにもなります。そしてまた私にとっては仕事の勉強にもなっています。

これでお手紙を終わりにします。また次の機会に手紙をかきます。今年の母の日には皆様様が健康で幸せでありますように。

それでは、さようなら。



### ニコボックス

小林 英毅

本日は囲碁会です  
浄心囲碁サロンにて行います

鍋野 可幸

ロータリークラブのご縁が結ばれました  
有難うございました

カシナガ活動報告よろしくお願ひ致します

計 23件

合計46,000円

次回例会：平成27年6月23日（火） 18時 松楓閣  
最終夜間例会